

2026 年 10 月 30 日
株式会社トラフィック・シム
スカパー J S A T 株式会社

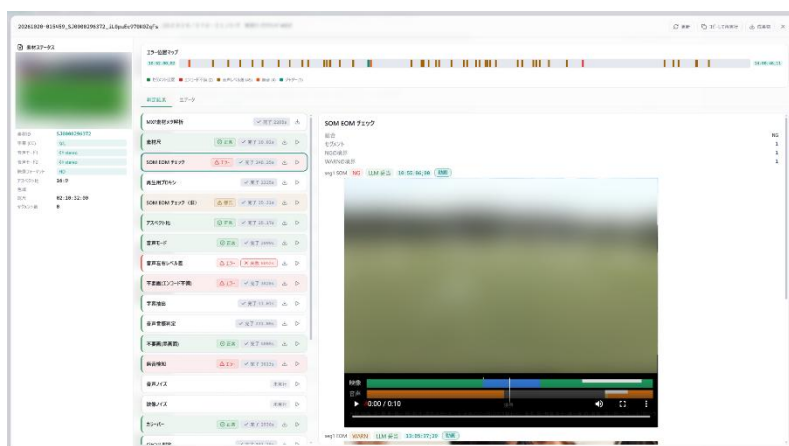
トラフィック・シムとスカパー J S A T、
AI を活用した放送運用業務の高度化・効率化に向け共同で実証実験を実施
～放送素材を外部に出さないセキュアな環境で、熟練者の知見を AI に反映～

株式会社トラフィック・シム（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：福間 功史、以下「トラフィック・シム」）とスカパー J S A T 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下「スカパー J S A T」）は、素材の体裁および内容を確認する放送準備業務、ならびに視聴者へ届けられる放送・配信サービスの監視業務において、AI を活用した監視技術の実証実験（PoC）を 2025 年 11 月より共同で実施しています（2026 年 12 月まで実施予定）。トラフィック・シムの映像・音声・字幕などを AI が解析して異常の兆候を検知する技術と、スカパー J S A T が長年培ってきた放送運用・監視のノウハウと組み合わせることで、異常の早期把握と判断品質の安定化を図り、放送・配信サービスのさらなる品質向上を目指します。なお、検証環境はスカパー J S A T の施設内に構築しており、放送素材を外部のクラウドサービスへ送信することなく処理する構成です。

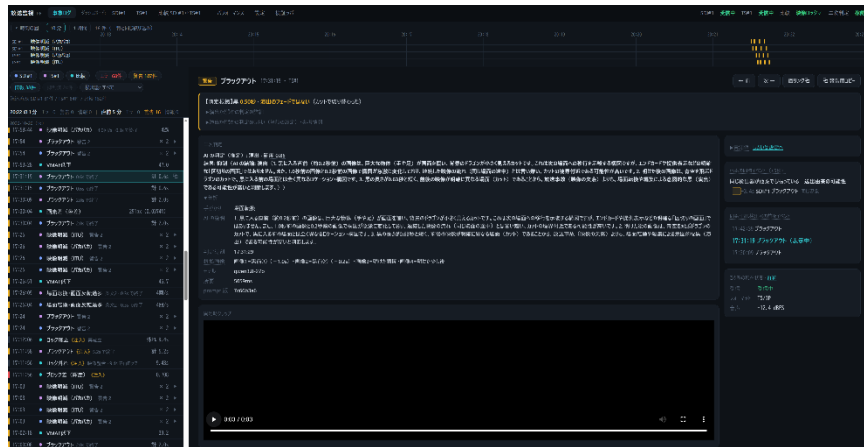
■背景

放送事業者を取り巻く環境が変化する中、放送現場では人材確保や技術継承が大きな課題となっています。放送準備業務や放送・配信サービスの監視業務においては、高い信頼性を維持しながら限られた人員で運用を継続することが求められており、AI をはじめとする先進技術の活用に対する期待が高まっています。

放送監視システムや同録システム、映像・音声解析技術や AI 活用技術に関する知見を有するトラフィック・シムと、30 年以上にわたり培ってきた放送運用・監視のノウハウを有するスカパー J S A T は、両社の強みを融合し、放送準備業務および放送・配信サービス監視業務を対象とした AI 活用の実証実験を進めています。



<開発中の放送準備業務向け AI ソフトウェア>



<開発中の監視業務 AI ソフトウェア>

■検証概要

実施期間:2025 年 11 月~2026 年 12 月(予定)

実施場所:スカパー東京メディアセンター(TMC)

対象業務:放送準備業務(番組素材・CM 素材の確認、字幕・音声の整合性確認)、放送・配信サービスの監視業務

■検証内容

番組素材や CM 素材の確認、字幕・音声の整合性確認、ならびに放送・配信サービスの監視など、これまで運用者の経験や判断に依存してきた業務において、熟練者が長年培ってきた知見を AI へ反映し、異常検知の高度化や判断品質の安定化、人と AI が協調する新たな運用モデルの有効性を評価しています。

また、検証環境をスカパー東京メディアセンター (TMC) 内に構築し、放送素材や監視対象データを外部クラウドサービスへ送信することなく処理することで、高いセキュリティ要件への対応も実現しています。

■両社の役割

トラフィック・シム：映像・音声・字幕を AI で解析し、異常の候補を抽出する仕組みの開発を担います。スカパー J S A T が定めた基準に沿って、AI への指示の設計や判定の調整（チューニング）を行い、検知精度の向上を図ります。あわせて、ローカル環境で動作する検証システムを構築し、検証結果の分析と改善を繰り返します。

スカパー J S A T：番組送出の現場で長年培ってきた放送運用・監視のノウハウをもとに、AI で検知すべき事象と、異常かどうかを判断する基準を定めます。実際の番組素材や過去の障害事例など、現場に即した検証データを用意し、運用者の視点で AI の判定結果を評価します。また、検証環境を自社内 (TMC) に構築し、放送素材を外部に出さない形で検証を行います。検証結果を踏まえ、AI を日々の放送準備業務・監視業務にどう組み込むか、運用面からの検討も進めます。

■今後の展望

両社は、実証実験を通じて得られた知見をもとに、放送準備業務から放送・配信サービス監視業務に至るまで、放送運用プロセス全体における AI 活用の高度化を進めてまいります。

また、本取り組みで培った技術やノウハウを発展させ、コンテンツの編集支援メタデータ生成、考査業務の効率化など、制作・考査領域まで対象を広げたワンストップでのサービス提供も視野に入れ、検討を進めます。

さらに、熟練運用者が長年培ってきた知見を AI によって継承・活用できる仕組みの構築を通じて、業界が直面する人材不足や技術継承といった課題への対応を支援し、持続可能な放送運用体制の実現に貢献してまいります。

■Inter BEE 2026 への出展

両社は各々、2026 年 11 月 18 日（水）～20 日（金）に幕張メッセで開催される、「**Inter BEE 2026**」にブース出展し、本取り組みで開発中の AI ソフトウェアのデモンストレーションおよび説明を実施いたします。

★トラフィック・シム ブース

【ブース位置】

映像制作/放送関連機材部門

ホール 6

小間番号 6404

【InterBEE サイト内出展者ページ】

[\(株\)トラフィック・シム | 出展者詳細ページ | コンテンツビジネスとプロフェッショナルのためのメディア総合展示会 Inter BEE 2026](#)

★スカパー J S A T ブース

【ブース位置】

映像制作/放送関連機材部門

ホール 6

小間番号 6503

【InterBEE サイト内出展者ページ】

[スカパーJSAT \(株\) | 出展者詳細ページ | コンテンツビジネスとプロフェッショナルのためのメディア総合展示会 Inter BEE 2026](#)

■会社概要

株式会社トラフィック・シム

所在地：愛知県名古屋市中村区太閤一丁目 19 番 56 号

代表者：代表取締役 福間 功史

資本金：1 億円

URL：<https://www.trafficsim.co.jp/>

スカパー J S A T 株式会社

所在地：東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR

代表者：代表取締役 執行役員社長 米倉 英一

資本金：10,172 百万円

URL：<https://www.skyperfectjsat.space/>

以上

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社トラフィック・シム 広報部

TEL：052-526-5162 E-mail：info@trafficsim.co.jp

HP：<https://www.trafficsim.co.jp/contact/>